

第4回 バイオインフォマティクス研究会

【実施日】 2013年5月27日(金) 17:00~18:30

【会場】 横浜市立大学 福浦キャンパス
先端医科学研究棟 403号室(バイオインフォマティクス解析室)

【来場者】 約5名

【内容】

演題：「主成分分析と多次元評価構成法」

講師：免疫学 特任准教授 中林 潤

要旨：多変量のデータを、お互いに相関の少ない特性値にまとめる統計的手法が主成分分析である。一方、2次元平面上において、データ間の類似性が高いものを近くに、そうでないものを遠くに配る方法が多次元評価構成法である。多変量データの構造を考察するこれら二つの手法を解説した。また、マイクロアレイのデータを用いて実際の解析についてデモンストレーションを行った。